



# 第13回(2021年) 高知オレンジリボンキャンペーン 活動報告書

## ポスターデザイン募集



オレンジリボン賞  
岡豊高校2年 岩戸結依さん

2022年度に使用するオレンジリボンキャンペーンのポスターデザインを県下の高校生を対象に募集しました。25点の作品が寄せられ、入賞と入選作品が選ばれました。

オレンジリボン賞に輝いた作品は、児童虐待防止の啓発ポスターとして採用されます。

また、入賞・入選作品は、啓発グッズのデザインに使用されます。

実行委員長賞  
岡豊高校3年 土居史奈さん

入選  
岡豊高校3年 松尾すみれさん  
学芸高校1年 千頭有里紗さん  
国際高校1年 岡崎 未来さん



たくさんのご応募ありがとうございました。

## 講演会

### 子どもを虐待から守るために 私たちができること

日時：2021年11月27日(土)

配信：安芸会場…安芸市総合社会福祉センター  
いの会場…いのホール

オンライン…YouTube(12月13日(月)まで)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2会場ともスクリーンでの事前録画上映となりました。初めての試みとしてYouTubeでの配信も行い、94名の方の視聴参加、129回の再生がありました。

- <感想>
- 生きづらい子ども、親たちが少しでも減っていくような活動がしたい。
  - 虐待者が他者に相談できる社会をつくることが重要であることを学んだ。
  - 親の目線に立って分かりやすく、育てにくさを育ててみようか?と前向きになれる講演でした。



講師 本浄 謹士 氏  
JA 高知病院小児科医長  
日本小児科学会認定小児科専門医



SNSで  
つながる

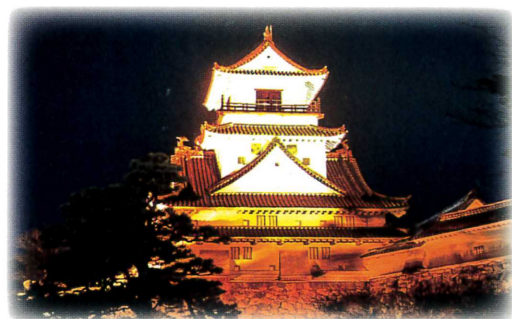
# SNSイベント『親子で来てみん?』



SNS を利用した広報活動として、高知県内にある親子が遊べるステキな場所や心に残る親子の思い出の場所の写真を、ハッシュタグ『#親子で来てみん?』『#高知オレンジリボン2021』の2つをつけて、子育ての応援メッセージとともに投稿してもらい、96 件の投稿と 8050 件の反応が寄せられました。賛同いただいたみなさま、ありがとうございました。

2021年11月16日(火) 高知新聞子育て応援ウェブメディア『ココハレ』のお勧めコンテンツとしてピックアップされました!

## 高知城のライトアップ



11月の児童虐待防止推進月間にあわせて、11月1日から1週間、高知城がオレンジ色にライトアップされました。

## 子育て応援団すこやか2021

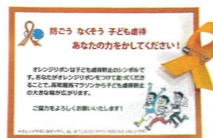
RKC 高知放送主催のイベント『子育て応援団すこやか2021』に参加し、『高知おむつバンク』の特設ブースで児童虐待防止の啓発活動を行いました。



## 高知龍馬マラソン2022

心待ちにされていた龍馬マラソンが新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。ランナーのみなさまにつけてもらう、オレンジリボンの作成や袋詰め作業にご協力いただいた、高知市赤十字奉仕団(会長 池田千鳥さん)、ならびに高知市のポーラショップのみなさま、ありがとうございました。

2023年の大会は皆が安心安全で開催できることを願っています。



## オレンジリボンキャンペーン2021の活動

- 7月1日~11月30日 ポスターデザイン募集
- 11月1日~11月7日 高知城ライトアップ
- 11月1日~11月12日 高知県庁児童虐待防止横断幕掲示
- 11月1日~11月30日 SNSイベント『親子で来てみん?』
- 11月20日・21日 子育て応援団すこやか2021
- 11月27日~12月13日 本浄謹士氏 講演会
- 1月19日・2月9日 会場配信(27日)・オンライン配信
- 2月20日 ポスターデザイン 入賞・入選表彰式
- 高知龍馬マラソン2022(中止)

# オレンジリボンキャンペーンとは?

## オレンジリボンキャンペーンの趣旨

児童虐待の相談件数は増加の一途をたどっており、そこには新型コロナウイルスの影響も垣間見えます。家族内で過ごす時間の増加や経済的な問題、交流機会が減少し孤立の中での子育ての増加等、様々な問題が子どもたちの育ちに負の影響を及ぼしています。子どもや子育て家族を社会や地域が守るために私たちには何ができるのでしょうか?みんなで一緒に考え、共に行動を起こして行きたいと思います。

このため高知オレンジリボンキャンペーン実行委員会では、児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンをベースに、家庭や学校、地域など、社会全般にわたり児童虐待問題に対する深い関心と理解が得られることを目的として、オレンジリボンキャンペーンを行っています。

## オレンジリボンキャンペーンの始まり

2004年9月、栃木県小山市で2人の幼い兄弟が虐待の末、橋の上から思川へ投げ込まれ亡くなるという痛ましい事件がありました。『二度とこのような事件が起こらないように』という願いから、オレンジリボンキャンペーンは始まりました。

オレンジ色は虐待を受けた子ども達が選んだ色です。オレンジリボンのシンボルには『お話ししましょう、気持ちを分かち合いませんか。自分の気持ちに気付くことは子ども虐待の予防につながります』というメッセージが込められています。

## 高知県では

2009年より高知県内各市町村、地域の方々、企業や団体にご協力いただき、社会福祉法人 高知県社会福祉協議会、高知県児童養護施設協議会、高知県児童家庭支援センター協議会が中心となってオレンジリボンキャンペーン実行委員会を結成し、子ども虐待防止のオレンジリボンキャンペーンに取り組み、今年で13年目になりました。

子ども虐待のない子育てに優しい地域社会を築くために、一人でも多くの方に虐待防止に関心を持っていただくよう、これからも活動に取り組んでまいります。

## 第13回(2021年)高知オレンジリボンキャンペーン活動報告書 実行委員長挨拶

2021年「高知オレンジリボンキャンペーン」が多くの皆様のご参加、ご協力によって実施できましたことを心より感謝申し上げます。

オレンジリボンキャンペーンの活動も今年で13年目を迎え、活動の趣旨も広く県下に浸透してまいりましたが、ここに来て長引くコロナ禍の影響から、子どもや子育て家庭を取り巻く環境には厳しいものがあり、子どもを虐待から守るためには、県民一人ひとりに児童虐待防止に対する意識をより一層高めていただくことが何よりも重要です。

このため、今年度のキャンペーン活動では、「児童虐待防止推進月間」において、一人でも多くの方に児童虐待防止に関心を持ってもらうことを目的に、SNSを活用した広報活動などにも積極的に取り組んできたところです。

県民の皆様には、未来を担う子どもたちが健やかに育つことができるよう、地域の子どもたちや子育て家庭を温かく見守っていただきますとともに、気になることがあれば、ためらわずに相談窓口につないでいただくことを是非ともよろしくお願いいたします。

今年度の活動内容について報告書として取りまとめましたので、ご覧いただき、引き続きのご支援とご協力をお願いします。

実行委員長 井奥 和男(社会福祉法人 高知県社会福祉協議会会長)

## 啓発を支える グッズたち



ご協力ありがとうございます。

## 募金

土佐ガス株式会社 さま  
その他募金をいただいたみなさま

## ボランティア

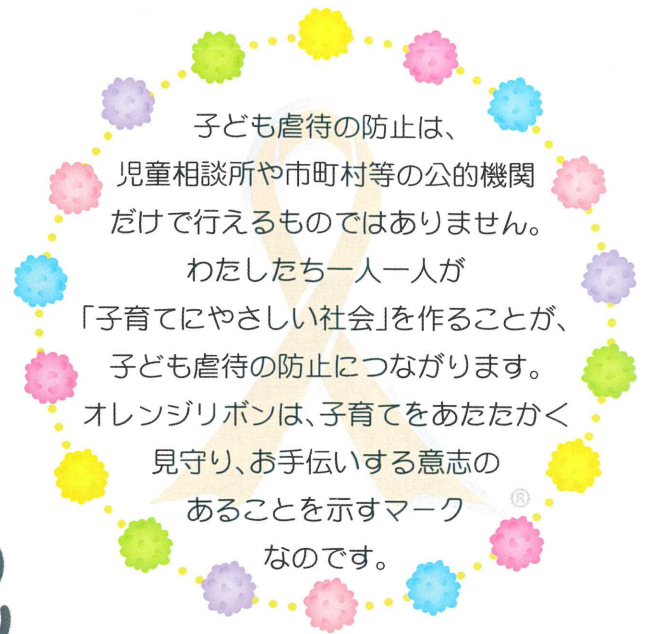
高知市赤十字奉仕団 (会長 池田千鳥さん)  
高知市ポーラショップ  
のみなさま

子どもに希望あふれる明るい未来を届けるために

“子ども虐待予防の輪”を

みんなで広げていきましょう。

ご理解とご協力をお願いいたします。



子ども虐待の防止は、  
児童相談所や市町村等の公的機関  
だけで行えるものではありません。  
わたしたち一人一人が  
「子育てにやさしい社会」を作ることが、  
子ども虐待の防止につながります。  
オレンジリボンは、子育てをあたたくく  
見守り、お手伝いする意志の  
あることを示すマーク<sup>®</sup>  
なのです。

### ●共催 高知県

#### ●後援

高知県内 各市町村

高知県教育委員会

高知県警察

高知地方法務局

高知県民生委員児童委員協議会連合会

高知県人権擁護委員連合会

高知県少年補導育成センター連絡協議会

高知県里親連合会

高知県保育士会

高知県医師会

高知弁護士会

高知縣市町村社会福祉協議会連絡会

子どもの虹情報研修センター

全国児童家庭支援センター協議会

認定 NPO 法人カンガルーの会

子育て支援ネットワークほっとぼーと高知

高知大学

高知県立大学

高知学園大学

高知学園短期大学

高知県立幡多看護専門学校

高知医療学院

高知福祉専門学校

高知リハビリテーション専門職大学

土佐リハビリテーションカレッジ

平成福祉専門学校

龍馬看護ふくし専門学校

四万十看護学院

NHK 高知放送局

KUTV テレビ高知

KSS さんさんテレビ

RKC 高知放送

高知新聞社

朝日新聞高知総局

毎日新聞高知支局

読賣新聞高知支局

産経新聞松山支局

### ●助成 社会福祉法人 高知県社会福祉協議会『高知県福祉活動支援基金』

公益財団法人 資生堂社会福祉事業財団『児童虐待防止や子育て応援のための活動』

### ●主催 高知オレンジリボンキャンペーン 2021 実行委員会

社会福祉法人高知県社会福祉協議会・高知県児童養護施設協議会・高知県児童家庭支援センター協議会

実行委員長／社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 井奥 和男

**\*子どもや家庭のことで、困っていることや心配なことがあれば、お気軽にご相談ください\***

児童家庭支援センター 高知みその

TEL 088-872-6488

高知市新本町1丁目7-30

児童家庭支援センター 高知ふれんど

TEL 088-803-5550

高知市新本町1丁目7-30

児童家庭支援センター ひだまり

TEL 0889-20-0203

高岡郡佐川町甲 1110-1

児童家庭支援センター ぶらうらんど

TEL 0887-37-9915

安芸郡田野町字上/岡 4462-58

児童家庭支援センター わかくさ

TEL 0880-31-0311

四万十市安並 850-2

**\*虐待かな?と思ったら、各市町村窓口・児童相談所に連絡してください\***

高知県中央児童相談所

TEL 088-821-6700

高知市若草町 10-5

高知県幡多児童相談所

TEL 0880-37-3159

四万十市渡川 1丁目6-21

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や、連絡内容に関する秘密は守られます。

児童相談所 全国共通ダイヤル **189** 出産や子育ての悩みなど、365日24時間受け付けています。  
~189番にかけると、お近くの児童相談所につながります~